

iC 課題探究α ガイダンス

4月17日(金)の6、7限目に文系理系に分かれてガイダンスを行いました。文理共に、課題探究とは調べ学習で終わってはいけないこと。また、社会に役立つことを研究すべきであることが述べられ、生徒たちはこれまで考えていた課題研究のイメージを新たなものにし、探究活動への意欲を高めていました。文系のガイダンスでは、複数の視点から物事をとらえ、そして新たな発見につなげることが大切である。文系の強みをいかして、研究成果を分かりやすく・伝わりやすく表現し、世の中を変える力にしよう、と述べられました。理系のガイダンスでは、研究とは模倣と創造であるということ、そして自分が興味を持ったことをとことん突き詰めて、自分の研究について語れるようになってほしい、ということが述べられました。



iC 課題探究α 研究再開

休校期間が明け、6月からiC 課題探究αが再開しました。年度当初の予定では6月5日(金)と6月12日(金)に研究者の先生方に来校していただき、研究テーマについて直接助言をいただく予定でした。しかし、休校に伴い研究が大きく遅れているため現在はテーマや研究方針を決めている最中です。

また、昨年から実施している「3年生から2年生へ分野別課題研究説明会」は密を避けるため、今年は3年生から2年生へ手紙を書いてもらいました。手紙には研究を進める上で苦労して点や解決法などを書いてもらいました。

